

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	⓪は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⓪の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

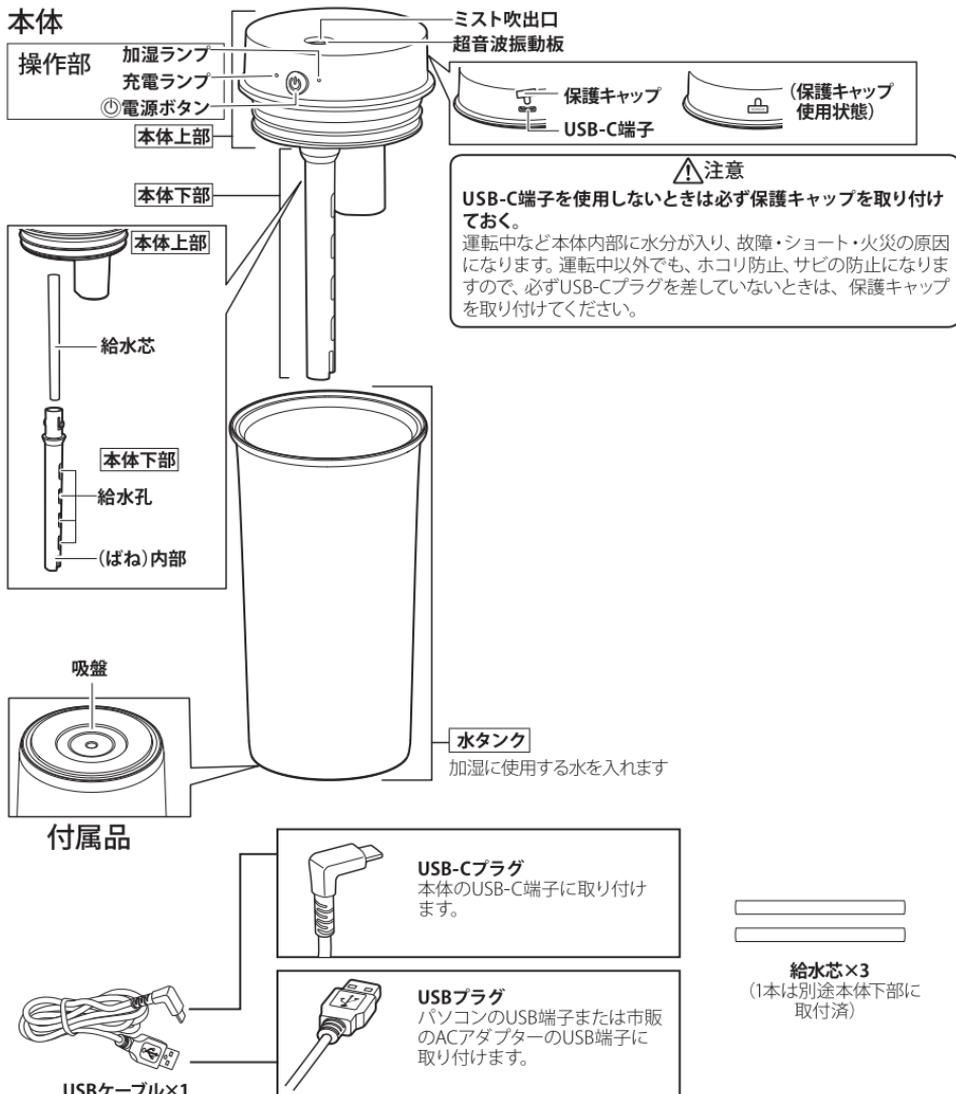
警告

 禁止	USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 指示	USBプラグの内部にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	USBケーブルが傷んだり、USBプラグのUSB端子への差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		充電池から漏れた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の治療を受ける。 失明や目に障害を負う原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないとき・充電しないときは、必ずUSB-Cプラグを本体から抜く。 火災・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れのときは、安全のためUSBプラグをUSB端子から抜く。USB-Cプラグを本体から抜く。 感電・火災・けがの原因になります。
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)はUSBプラグ、USB-Cプラグを抜き、使用を中止する。 火災・感電の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店にご相談ください。
 指示	お手入れは、必ず電源を切った状態で行なう。 感電・けが・火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、USBプラグ・USB-Cプラグを抜き差ししない。⓪電源ボタンに触れない。 感電の原因になります。
	USBプラグはUSB端子の奥まで、USB-CプラグはUSB-C端子の奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。	 水ぬれ禁止	本体上部やUSBプラグを水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。本体を水没させない。 火災・感電の原因になります。本体を水没させたときは使用しないでください。

⚠ 注意

	<p>湿度の高いところ(85%以上)では使用しない。 室内をぬらしたり、故障の原因になります。</p> <p>ミストが直接、家具・壁・カーテンなどにあたる場所で使用しない。 家具・壁に染みがついたり、変形の原因になります。本体を壁、家具、カーテン、寝具などから10cm以上離してご使用ください。</p> <p>犬やネコなどのペットのためには使用しない。 ペットが本体やUSBケーブルなどを傷め、火災の原因になります。</p> <p>傾いた場所や棚などの高い場所、不安定な場所には置かない。 転倒すると、本体の破損・けがの原因になります。</p> <p>ミスト吹出口をふさがない。 変形・故障の原因になります。</p>	<p>本製品の近くに携帯電話やパソコンなどを置かない。 加湿器の運転中は、加湿器周囲の湿度が高くなりますので、湿気や弱い携帯電話やパソコンなどの電子機器などは加湿器の近くに置かないでください。</p> <p>水道水に含まれるミネラル分(カルシウム、マグネシウムなど)がミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。人体には無害ですが精密機器、電子機器などの故障の原因になりますので、ホコリや汚れに弱い機器のあるところでは使用しないでください。</p> <p>本体を傾けない。倒さない。 本機は防水構造ではありません。倒したり傾けたりすると、水がもれる原因になります。</p> <p>高温の場所に置かない、高温の場所で使用しない。 本機内蔵のリチウムイオン電池は60°C以上の高温で破損することがあります。炎天下での車内放置などをしないでください。</p>
<p> 禁止</p>	<p>水道水以外は使用しない。 一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、水アカが多くなったりして、異臭の原因になります。</p> <p>お湯は使用しない。 40°C以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。</p> <p>アロマオイルなど芳香剤を水タンクの水へ絶対に入れない。 本体の破損・故障の原因になります。</p> <p>次亜塩素酸水、次亜塩素酸ナトリウムは絶対に入れない。 本体の破損、故障の原因になります。人体に害を及ぼすことがあります。</p> <p>お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。</p>	<p>USBプラグを抜くときは、USBケーブルを持たずに必ずUSBプラグをもって抜く。 感電・ショート・USBケーブルの断線の原因になります。</p> <p>本製品を使用しないときは、USBプラグを取りはずし、水を捨てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用しないときは必ず本体のUSB端子からUSBプラグを取りはずしてください。 使用しない水をもそのままにしておくと、カビや雑菌が繁殖し異臭の原因になります。使用しないときは、水を捨てて十分乾燥させてください。 <p>水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。本体内部は常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。 お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。</p> <p>本体上部に水がかからないようにする。 本体の破損・故障の原因になります。</p> <p>凍結に注意する。 凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨てる。</p> <p>本製品はテレビ・ラジオから2m以上はなして設置する。 雑音の原因になります。</p>
		<p> 指示</p>

各部の名称とはたらき



注意 給水芯の取り付け・取りはずしをするときは、必ずUSBプラグを取りはずす。

安全装置について

運転中に超音波振動板が一定の温度に達すると、発熱防止のため加湿ランプが緑色に点滅後、運転を停止することがあります。

正しい使いかた

使用前の準備

充電をする

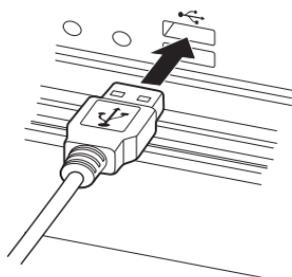
初めての使用時には、一度、満充電状態まで充電をしてから使用を開始してください。

1. 付属のUSBケーブルのUSBプラグをUSB端子に接続する

市販のACアダプターのUSB端子、またはパソコンなどのUSB端子のどちらかに接続してください。



USBハブは使用せず、直接USB端子に接続する。
電力供給が不安定になります。



2. USBケーブルのUSB-Cプラグを本体のUSB-C端子に接続する

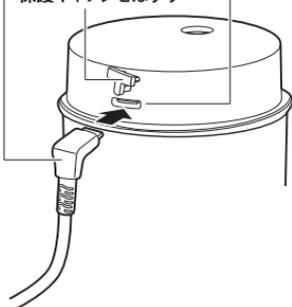
- ・ 本体上部背面にUSB-C端子があります。
- ・ 取り付けられている保護キャップをはずしてください。



・ USBプラグ・USB-Cプラグは水にぬれないように十分注意する。
・ プラグは奥まで差し込む。

USB-Cプラグ USB-C端子

保護キャップをはずす



3. 充電ランプが点滅していることを確認する

充電が開始されると、約5秒後に充電ランプが赤色に点滅します。

4. 充電が終わると、充電ランプが消灯する

- 満充電になると、充電ランプが消灯します。
- ・ 環境にもよりますが、まったく充電されていない状態から満充電まで約5時間かかります。

USB運転

充電中に \odot 電源ボタンを押すと、運転を開始することができます。※加湿運転中は充電を停止します。

5. 充電後はUSB-Cプラグを本機のUSB-C端子から抜く



充電は室温が5°C以上、40°C以下のところで行ってください。

- ・ 室温が低いもしくは高い場合、正常な充電ができないことがあります。
- ・ 運転時間が短くなったり、充電時間が長くなることがあります。

充電せずに放置しないでください。充電切れのまま長時間放置すると充電電池の寿命が大幅に短くなる原因になります。

- ・ 電源が切れていても充電電池は少しずつ消費されます。
- ・ 充電電池が切れたときは早めに充電してください。

充電電池は消耗品です。

- ・ 約300回の使用ができますが、徐々に使用時間は短くなります。充電電池の寿命は周囲温度、使用時間など、使用条件により変化します。
- ・ 充電しても、著しく使用時間が短くなったときは、充電電池が寿命と考えられます。

正しい使いかた(つづき)

給水をする

1. 水タンクを水平な安定したところに設置する

- ・揺れて水面が大きく波打ったりしない、安定したところに設置してください。

2. 水タンクのMAX線まで給水する

- ・ペットボトルや水差しなどを使用して給水してください。
- ・本体上部に水がかからないように注意してください。



△注意

- ・給水をするときは、電源を切る。
 - ・常に新しい水を使用する。
 - ・水道水以外使用しない。
 - ・お湯(40℃以上)は使用しない。
 - ・アロマオイルなど芳香剤を水へ絶対に入れない。
- 本体の破損・故障の原因になります。

3. 本体を水タンクに取り付ける

- ※あらかじめ給水芯を水につけておくと早く加湿します。

本製品は壁や周囲から距離を保ってください

本製品の設置は以下の点に注意してください。

- ・ミスト吹出口の上には、広い空間が必要です。
- ・本製品は壁、寝具、カーテン、家具などから10cm以上離して設置してください。



- ・本製品を使用すると、水道水に含まれるミネラル分などがミストと共に空気中に放出され、水分が気化したあと、白い粉状になって室内に拡散されます。近くに置いた家具や電子機器などに付着し、白い汚れになったり、機器の機能に悪影響を与えてしまいますので、設置場所には十分注意してください。
- ・本製品から、パソコンなど湿気に弱い電子機器、精密機器などは離してご使用ください。



本機は卓上で個人ののどや皮膚などをスポット的にうるおす加湿器で、部屋全体を加湿する能力はありません。

運転の開始/停止

1. 《運転の開始》㊟電源ボタンを押して運転を開始させる

電源が入り、運転を開始すると、加湿ランプが緑色に点灯します。

・内部の給水芯が湿っていて超音波振動板に水を供給できていると、ここでミストが発生します。

※ 購入後初めての使用、もしくは給水芯が乾燥しているときは、ミスト発生まで時間がかかります。

間欠運転機能

㊟電源ボタンを押すたびに、連続運転・間欠運転・運転停止を繰り返します。間欠運転は、5秒間運転、5秒間停止を繰り返します。間欠運転時は、加湿ランプの光が弱くなります。

連続運転 → 間欠運転 → 停止

⚠注意

- ・ぬれた手で㊟電源ボタンを押さない。感電・故障の原因になります。
- ・《運転中》ミストが電子機器などにかからないよう十分気をつける。

充電池の残量が少なくなると、加湿ランプが緑色に点滅したあと、運転を停止します。

2. 《運転の停止》㊟電源ボタンを何度か押して、運転を停止させる

・間欠加湿のときに、㊟電源ボタンを押すと運転を停止します。

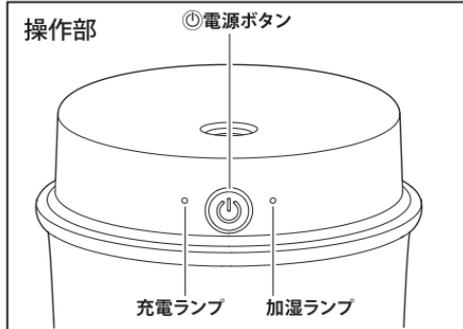
切り忘れ防止機能

最後に操作してから約8時間経過すると、運転が自動的に停止します。

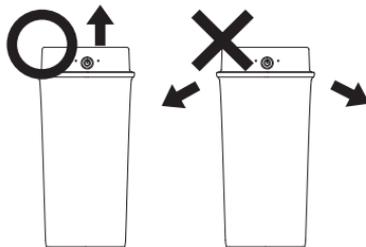
加湿が始まらないときは

- ・給水芯がすべて湿らないと、加湿は始まりませんので、初めて加湿するとき、または給水芯が乾燥しているときは、加湿が始まるまで時間がかかることがあります。
- ・なかなか加湿が始まらないときは、一度運転を停止させ、給水芯の状態を確認してください。給水芯のうえまで水が浸透してきていないときは、給水芯を取り出し、水に浸して、十分に水を浸透させてから、給水芯を本体に取り付けてください。

操作部



倒れにくい構造の取り扱い



1. 本体を移動させる場合は、ゆっくり真上に持ち上げる

真上にゆっくり持ち上げると、吸盤内に空気が入り、取りはずしやすくなります。

※ 斜めに持ち上げても、吸盤内に空気が入りにくいため、容易にははずれません。

⚠注意

- ・はやく持ち上げたり、斜めに持ち上げたりすると異音が出ることがあります。吸盤が空気で振動する音で異常ではありません。
- ・倒れにくい構造を過信しない。

2. 吸盤はお湯などでお手入れする

本体底面に付いている吸盤が汚れた場合は、本体をお手入れしたとき（本体が乾燥したとき）にぬるま湯で湿らせたタオルなどでお手入れを行なうと、吸着力が復活します。

吸盤の効果が出にくい設置面

表面がザラつく粗い面やフローリングなど凹みのある面では吸着力が得られません。

表面が光沢の塗装面やガラス面などが適しています。

お手入れと保存

警告 お手入れするときは電源を切り、USBプラグをはずす。

本体のお手入れ

使用後は水タンクに残っている水を捨て、水タンク内部を洗い、乾燥させます。

軽く湿らせた綿棒などの柔らかいものでミスト吹出口の奥にある超音波振動板についた汚れを取り除いてください。

- ・ 水に含まれるミネラル成分が結晶となって付着して、ミスト量が減ったり、誤作動の原因になります。

お手入れのしかた

通常、2～3回使用したあとに内部の給水芯のお手入れを行なってください。

注意 給水芯を汚れたままにしておかない。
カビ・異臭の原因になります。

1. 本体上部を水タンクから取りはずし、本体下部を回して取りはずし、給水芯を取り出す

本体上部から本体下部を取りはずすには、右図のように、下から見て本体下部を左回し(反時計まわり)にして引き出します。

2. 給水芯を軽く水洗いし、十分に水をきり、そのまま乾燥させる

※ 給水芯を汚れたままにしておくと、カビ・異臭の原因になります。

3. 十分乾燥したら、本体下部に給水芯を取り付けて本体上部に取り付ける

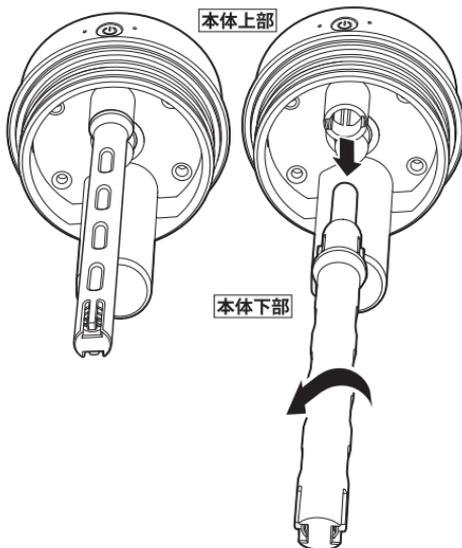
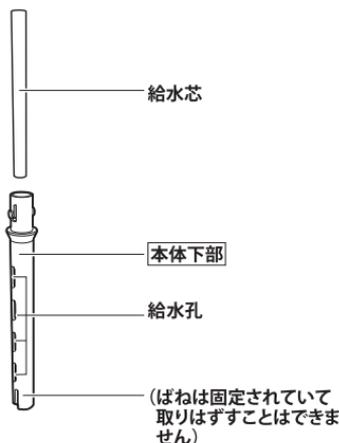
本体上部に本体下部を取り付けるには、下から見て右回し(時計まわり)にします。

4. 水タンクに取り付ける

水タンクをしっかりと押さえて、本体を水タンクに取り付け、しっかりと固定してください。

- ・ 使用を開始するときは、運転の開始/停止(➡6ページ)を参照してください。

注意 本体上部は水没させない、水に触れないように十分注意する。
万が一、本体上部まで水没させたときは、絶対使用しない。
感電・故障の原因になります。



⚠️注意

- **ベンジン・シンナーでは拭かない。**
変色・変形の原因になります。
- **化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従って使用する。**
変色・キズの原因になります。
- **水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替える。水タンクは常に清潔を保つよう定期的にお手入れする。**
お手入れせずにお使いになると、汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、異臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し健康を害することがあります。その場合は、医師に相談してください。
- **水道水以外は使わない。**
一般的に水道水は塩素殺菌処理されており、雑菌が繁殖しにくいからです。ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水は水アカが多くなったり、カビや雑菌が繁殖しやすくなります。必ず、きれいな水道水をご使用ください。
- **ジュースなどの飲料、温水（40℃以上）、化学薬品、洗剤を入れた水などは絶対に使用しない。**
本体が故障する原因になります。

ミスト吹出口のお手入れ

ミスト吹出口から見える振動板に、白い結晶などが付いた場合は以下のようにお手入れをしてください。

1. **クエン酸を溶かした水を用意し、スポイト・綿棒などで振動板に数滴付ける。**

水滴は振動板を覆う程度、白い結晶などに染み渡るようにしてください。

2. **30分程度経過したら、きれいに拭き取る。**
特にミスト吹出口の奥にある振動板は、破損しないように綿棒などでやさしくお手入れしてください。

保存のしかた

「本体のお手入れ」「お手入れのしかた」に従ってお手入れ・清掃したあと、給水芯を取り出し、陰干して十分に乾燥させてください。ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともに、湿気の少ないところに保存してください。

⚠️注意

- **長期間使用しない場合は満充電状態にしておき、半年～1年ごとに充電をする。**
充電は放電していき、過放電状態になると充電池の寿命が短くなります。
- **お手入れのあとは十分乾燥させる。**
やけど・火災や故障の原因になります。

給水芯の交換

※ 給水芯は消耗品ですので、保証期間中でも「有償」とさせていただきます。

【交換用給水芯】

給水芯は使っているうちに汚れてきますので、新しい給水芯と交換してください。

商品名: 給水芯 (2本)
型番: FT-KWV051B

ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は  **DOSHISHA Marche** ONLINE STORE 公式オンラインストアで
<https://www.doshisha-marche.jp/>



ドウシシャマルシェがご利用できない場合は、お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（⇒裏表紙）へお問い合わせください。

製品を廃棄するとき

リサイクルについて

この製品はリチウムイオン電池を使用しています

通常の家庭ゴミとして廃棄することはできません。

ご不要になった製品を廃棄する場合、回収を行なっている業者・自治体の指示に従ってください。

対応される業者に依頼できないかたは、ドウシヤ福井カスタマーセンターまで宅配便にてお送りください。



Li-ion

取り扱いを誤ると、発熱・破裂・発火などの重大な事故につながる危険があります。

リサイクル可能な貴重な資源です。

警告 破棄する場合以外は分解をしない。

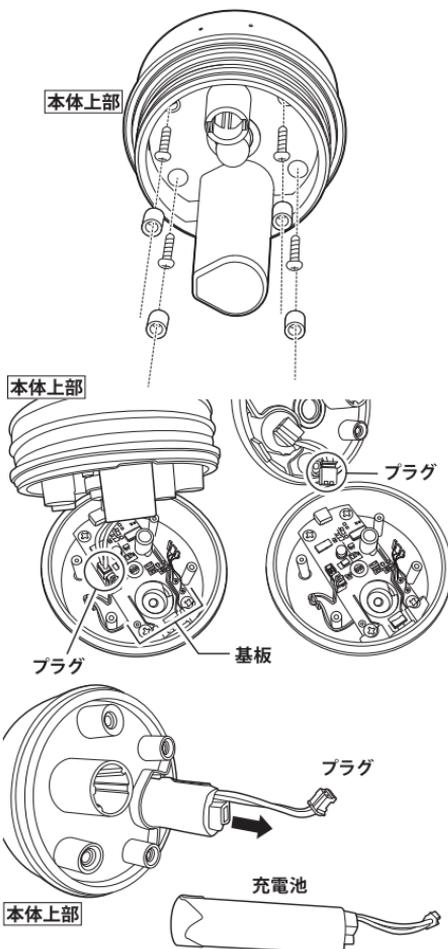
充電電池の取りはずしかた

1. 本体上部の内側にある4つの防水キャップをはずし、奥にあるネジ4本をお手持ちのドライバーではずす
2. ネジをはずすと本体上部が上と下に分解できるので取りはずし、基板と接続しているプラグをはずす
3. 本体上部から充電電池を取りはずし、プラグの端子部に絶縁テープを貼り付ける

※ 充電電池はテープで固定されていますので、工具などを使用して取りはずしてください。
けがや充電電池の破損に十分ご注意ください。

警告

- 取りはずした充電電池を放置しない。
取りはずした充電電池は、一般の充電電池とは別物であり危険です。安易な取り扱いには火災・感電・やけどの原因になります。
- 再度充電電池を取り付けて使用しない。改造しない。
火災・感電・やけどの原因になります。



修理・サービスを依頼する前に



警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな?」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	充電がされていない	充電をする
	USBケーブルがUSB端子に取り付けられていない、(パソコンなどの)電源が入っていない	USBケーブルをUSB端子に取り付ける、(パソコンなどの)電源を入れる
加湿しない、または加湿量が少ない	給水芯が湿っていない	給水芯を湿らせる(「加湿が始まらないときは」6ページ)
	ミスト吹出口にごみや異物が入っている	ミスト吹出口についたごみや異物を取り除く
	超音波振動板が汚れている	「お手入れと保存」に従って超音波振動板を掃除する
	水タンクの水がなくなった	水タンクに水を入れる
加湿ランプが緑色に点滅して電源が切れる	安全装置が働いている(「安全装置について」3ページ)	超音波振動板の熱が冷めるまで少し時間をおき、水タンクに水が入っていることを確認して電源を入れる
	充電電池の残量が少ない	充電をする
突然運転が止まる	切り忘れ防止機能が働いている「切り忘れ防止機能」6ページ)	◎電源ボタンを押して電源を入れる
充電ができない	USBプラグ、USB-Cプラグが抜けている	USBプラグ、USB-Cプラグを差し込む
充電で運転できる時間が短い	温度の低い場所で使用している	温度の低い場所では運転時間が短くなります
充電時間が長い	環境により充電時間が多少長くなる場合があります	問題ありません 充電が終了しないときは、ドゥシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください
においがでる	<ul style="list-style-type: none"> 水道水以外を使用している 水タンクに水を入れたままにしている 給水芯が汚れている 	水タンクに残っている水を捨て、「お手入れと保存」に従って給水芯を掃除する(においが消えないときは、給水芯を交換する)
本体を持ち上げるときに音がする	吸盤が空気で振動するときの音がしている	問題ありません 本体を持ち上げるとき、真上にゆっくりと持ち上げることで、音は小さくなります
吸盤の吸着力が弱い	粗いザラザラした面に設置している	表面が光沢の塗装面やガラス面などに設置する
	吸盤にホコリが付着している	吸盤をぬるま湯で湿らせたタオルなどでお手入れをする

長年ご使用の加湿器はよく点検を

このような症状はありませんか?

- ・ USBケーブルやUSBプラグ、USB-Cプラグが異常に熱い。
- ・ USBケーブルを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・ こげ臭い匂いがする。
- ・ その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、本体からUSB-Cプラグをはずして、必ず販売店またはドゥシヤお客様相談室に点検をご相談ください。

製品についての
ご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

ドウシシャ福井カスタマーセンター

 0120-104-481

【受付時間】9:00～17:00（祝日以外の月～金曜日）

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<https://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance/>



ドウシシャのパーツ購入は  **ドウシシャマルシェ**

 **DOSHISHA Marché**
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

